

デキるボランティアの必須アイテムはコレだ!



「今日ガレキの撤去をしていた

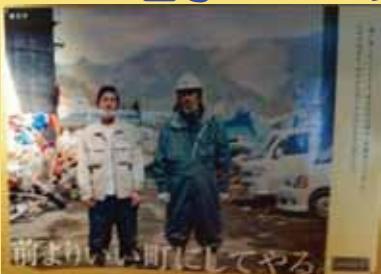
*現地からの声

現地で活動中のボランティア

「前よりいい町にしてやる。」と力強いメッセージの書かれたポスター。撮影は震災から10日後。左上には小さく「釜石市」と書かれています。岩手県内陸部から、震災で被害の大きかった沿岸部への励ましのために作られました。

ニュース 5910

* 岩手のポスター *



「前よりいい町にしてやる。」と力強いメッセージの書かれたポスター。撮影は震災から10日後。左上には小さく「釜石市」と書かれています。岩手県内陸部から、震災で被害の大きかった沿岸部への励ましのために作られました。

カメラマン、コピーライター、印刷所、それぞれが「できること」を持ち寄って、このポスターが作られたのでしょうか。被災者のみならず、復興のために働く現地ボランティアたち、遠くから支援する私たちの心にも栄養を与えてくれる、素晴らしい救援物資です。

このほかにも「仲間は力だと、わかった。」「心まで壊されてたまるか。」などの作品があり、新作も続々と作られています。若い夫婦と赤ちゃんの写真を使った「続く未来に胸張れるよう。」というポスターには、東北人がこの危機を気高く乗り越えようという強い意志が感じられ、胸が熱くなります。

*「今週の三拝云」は、誌面の都合により
次週まとめて掲載いたします。

募金箱設置場所(4月11日17時現在・順不同)...[東部地区] ラ・ティーダ西表 字南風見 大原港ターミナル(竹富町観光協会、八重山観光フェリー) 大富売店 [西部地区] ゆりみな(上原港ターミナル) スーパー川満 西部歯科診療所 santa nu neene カフェなかゆくい

ダイビングチームうなりざき 民宿パイン館 民宿あけぼの館 民宿母家 マリンロッヂアトク キッチン inaba 西表島エコツーリズム協会
紅露工房 浦内川観光 イルンティフタデムラ 星砂スーパー 金城旅館【波照間】

前線からみなさんへ④

~日本エコツーリズムセンター代表理事・広瀬敏通氏による
「RQ市民災害救援センター活動レポート」他より抜粋~

*つなぐ仕事

災害現場のボランティアには、自立・協調・被災者への配慮など、多くの資質が求められます。RQでは、ボランティアの希望者には事前に登録をしてもらつた上で、求められている土地へ派遣するというシステムをとっています。(保険は各自で加入)

現在、仙台から石巻はバス便もあり、周辺はボランティア供給過多が生じていますが、福島に近づく南側のエリアと、石巻以北の三陸沿岸部は、ボランティア過疎になつている状態です。

「支援(物資でも人でも)はたくさん来ているけれど、現地でつなぐ役割がない」というこ

とが多くあります。具体的に

とつなぐ役割がない」とい

うことがあります。具体的に

つなぐ役割がない」とい

うことがあります。具体的に

つなぐ役割がない」とい</